



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
だけます。▶



8

2023年
8月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

社員と経営者が共に学び合おう！

2023新入社員フオロー研修会

七月十日(月)・十一日(火)

の二日間、前橋間屋センター会館を会場に「二〇二三新入社員フオロー研修会」を開催。十八社より三十七名、経営者側を含めて約七〇名の参加となりました。

一日目は「この三ヶ月間を振

り返ろう」をテーマに、「傾聴

と合意形成」「自発的に動ける社会人になろう」「フオロワーシップ」の講義やワークなどを実施。適宜行われたグループ討論では、学びや気づきのシェア、今後の仕事にどう活かしていくかなどを経営者側も交えて率直に語り合いました。

掲載します。

【受講生】

○組織の中では、人の意見をよく聞き、お互いの考えを尊重し合う姿勢が大切だと感じました。

○きちんと報連相すること、自分を知ること、マナーや時間を守ることを徹底し、会社にふさわしい人材になれるよう業務に励みたい。

○物事を客観的に、そして自ら考える「クリティカルシンキング」が社会人として重要なことであると学んだ。

○会社にとって利益を出せる人材になるにはどうすれば良いか、成果を出すためにどうすれば良いかを考えながら、これからの業務に努めたいと思う。

【経営者】

○積極的な姿が見られ安心し



た。社内では同期がいなく、本音を言う相手もないので、異業種の同世代の仲間ができるということが研修会の価値でもある。

○自分の強みや弱みを見つけたら、他の人との協力、新しいアイデアを考えたりする機会があり、それらが将来の成功に必要な要素であることを学んでくれたと思う。



二日目は「今後の仕事への向き合い方を考えよう」をテーマに、「マナーの復習とコミュニケーション」「組織の一員としてのメンタルヘルス」の講義やワーク、グループ討論などを実施した上で、各自が来年三月までの「目標&行動計画書」を作成しました。

受講生が記した研修レポート&経営者側の感想(抜粋)を左記に

自分の強みを見つけよう!

鶴の花部会勉強会



女性経営者、社長夫人など立場の違う人同士、同じ境遇の人同士で交流し、深く学び合える場を作り活動する鶴の花部会では、二カ月に一回開催する部会員同士の勉強会を七月十二日(水)、ムラノナカ食堂(有農園星ノ環・星野高章氏/沼田支部)を会場に「太陽のような女性を目指し自分の強みを見つけよう!!」と題して開催しました。

参加者は事前課題に取り組んでから参加。当日は、日本全国で元気の種まきをしている(株)インタビーパー、共同経営者の板谷和代氏をゲスト講師に迎え、三グループに分かれたワークショップで、楽しく自分についての理解を深め、自身の強みⅡ自分らしさを発見していきました。「気づいていなかった自分の強みや裏強みを知ることができてきてよかった」といった感想が聞かれました。



また、当日は希望者でグリーンリーフ(株)澤浦彰治氏/沼田支部)の施設見学も行いました。鶴の花部会では、登録部会員を随時募集しています。

六月二十二日(木)、ハワイパークを会場に「洪川吾妻支部・沼田支部合同例会」を開催。水ジャーナリスト・橋本淳司氏(アクアスファイア・水教育研究所代表)を講師に招き、「水辺のワンダー〜日本の水があぶない〜」をテーマにお話いただきました。参加者は両支部会員はもとより、他支部会員やオプザーバーなど約五〇名。

橋本氏は、世界各地で発生する水災害をはじめ、水がもとの紛争やセクター間の水の奪い合い、食糧の価格上昇や不安、電力や水運への影響など、幅広い分野に及ぶ水の問題を紹介。また、気候変動と水災害の関係性、水の確保とエネルギー利用の変遷についても詳しく解説し「将来、水は金持ちな国(人)だけのものになるかもしれない。経済規模とバランスの取れた水インフラを整備する必要がある」との考えを示しました。

一方、国内の水インフラについても、水道事業の収入減少や設備更新にかかる費用などによって、その持続が難しくなっている現状を説明。解決のためには「広げたい大きな傘を閉じる、小さな傘に差し替える」を念頭に置いたダウンサイジングやコミュニティインフラの整備、再自然化などの取り組みの重要性を指摘し、いくつかの自治体の事例を紹介しました。

講演の最後に橋本氏は「現代に生きる私たちは、子や孫よりも自分たちの暮らしを優先しがちであり、未来世代に負の遺産を残す。そうならないために未来世代の声に耳を傾ける必要があった。」と参加者に呼び掛けました。



日本の水があぶない

洪川吾妻支部・沼田支部合同例会

インボイス制度の解説 ＋相続と事業承継の課題

桐生支部6月例会

六月二十九日(木)、桐生市職業訓練センターを会場に「桐生支部6月例会」を開催。税理士法人向田会計(所長・向田靖氏/桐生支部)の鷲尾氏、(株)ミロク情報サービス・星野氏の二名が「インボイス制度の解説＋相続と事業承継に関する基本課題」をテーマに、その詳細をレクチャーしました。

今年十月からインボイス制度(適格請求書等保存方式)がスタートすることを踏まえて企画された本例会。星野氏は制度概要の説明や適格請求書の要件、売り手・買い手の留意点などをケーススタディを交えて解説しました。また、合わせて電子帳簿保存法のポイントについても触れました。続いて二つ目のテーマである相続と事業承継は鷲尾氏が担当。正確な財産の把握や遺言による意思表示の重要性などを踏まえた上で「相続が『争族』にならないように早めの準備を」と参加者に呼び掛けました。

今回はグループ討論の時間を設けなかったものの、参加者からは「自分なりに情報収集や勉強していたが、より突っ込んだ質問ができて有意義だった」随時、最新の情報を掴み、知識をアップデートすることが重要と感じた」などの感想が聞かれました。



経営者必読の一冊とは?!

伊勢崎支部6月例会



六月二十一日(水)、プラザ・アリアを会場に「伊勢崎支部6月例会」を開催。「経営者必読の一冊とは?」自分が影響を受けた書籍紹介例会」と題して、ビジネス書・歴史書・哲学書・エッセイなど、参加者それぞれが持参した個性豊かな書籍が紹介されました。同様の例会企画は二〇一九年以来二度目。

例会スタートにあたり、①読んだきっかけ、②最も印象に残っている一文、③読み終えての気づき、④気づきがどんな行

動につながったかをワークシートに記入。その後、グループ内でワークシートをもとに書籍が紹介され、数多くの質問やフィードバックが投げ掛けられました。また、最後に一人二分で全体への発表タイムが設けられ、本例会における各人の学びが共有されました。

参加者アンケートには「本の選択に、それぞれ主義や志向、人間性が表れており興味深かった」「いつもより皆が饒舌で想像以上に楽しく学べた」「本を読むことは、自分への問い掛け作業だと再認識した」などの感想が綴られていました。

百年企業を目指す

富岡安中支部6月例会

富岡安中支部では、六月二十日(火)、富岡公民館を会場に支部例会を開催しました。

「創業七十六年、百年企業を目指す」と題して、(株)中山自動車整備工場、代表取締役・中山剛氏(富岡安中支部)が、同社の歴史と経営体験を報告しました。

祖父が事業を立ち上げた経緯から、時系列に自動車産業の歴史と同社の変遷を振り返る中山

氏。スライドに映る当時を代表する車に、懐かしさを覚える参加者の声が聞こえてきました。

百年に一度の大変革期と言われる自動車業界において「創業社長、二代目、社員さん、選んでくれるお客様ののおかげでここまで来られた」と感謝の言葉を口にした中山氏。

百年を通過点として振り返る日を目指し、業界の道を突き進

む事でしょう。

参加者アンケートには「百年は結果。日々、月々、年々の積み重ねが大切」「失われた三〇年での経営の難しさと継続する大変さを感じた」といった感想が記されていました。



好評！座禅例会を開催

前橋支部6月例会



前橋支部では、六月二十一日

(水)、如意寺(村田賢秀氏/前橋支部)を会場に、恒例となつた座禅例会を開催しました。

日常の喧噪から離れ、心を落ち着かせる時間として好評を得ている本例会は、支部活動のスタートとして、前年度に立てた目標の振り返りと新たな目標設定の機会として定着しています。緊張した面持ちで身体をほぐし、呼吸の大切さを学んだ後に二〇分間の坐禅で頭の中をリフレッシュさせます。煩惱を振り

払った後で、昨年掲げた目標を振り返り、新たな目標を掲げグループ討論で昨年の目標に対する達成度を共有しながら、今期の目標記入シートを埋めていきました。記入されたシートは、来年の座禅例会で振り返ります。

他支部からの参加や座禅初参加の方からは「普段と違う環境、やり方が新鮮だった」との感想が聞かれました。

振り返りと目標設定だけでなくグループで共有し口に出すことで、目標達成への一歩を踏み出す事が出来たと思います。今期の会員企業の活躍が期待されます！

新会員オリエンテーション

太田支部6月例会

六月二十三日(金)に開催された太田支部例会では、前回オリエンテーションから当日までに入会した新会員三名が会社紹介・自己紹介に加えて、抱えている経営課題を発表しました。

対象となったのは、プレス・板金・溶接加工を行う(有)佐藤製作所、代表取締役・佐藤平氏、緊急配送・チャーター便・納品代行など行う(株)サン急便サービ

ス、代表取締役・島田裕介氏、金属加工、溶接加工を行う貫井鉄工、代表・貫井克也氏の三名。それぞれが事業内容、自己紹介に加え経営課題を発表することで、グループ討論の中で既存会員の経験談やアドバイスを、新会員からの質問も出やすくなり活発な意見交換が行われました。



仲間を知り、交流が増えることで支部の活性化にも繋がります。

どのようにモチベーションを高めているか!?

高崎支部6月例会



六月二十七日(火)、ビエント高崎を会場に「高崎支部六月例会」を開催。「柔軟なコミュニケーション」と真剣な経営課題「あの社長はどのようにモチベーションを高めているか!？」をテーマに、(株)skyman ジェントコンサルティング・鈴木智統氏、川上機工(株)・吉池睦氏、(株)山岸製作所・山岸良一氏(いずれも高崎支部)が報告しました。

日々多大なストレスを抱える経営者は、どのようにストレスを解消し、モチベーション高く業務に立ち向かっているのか?。資金繰りや借入金の問題、社員との人間関係、業績の低迷など、過去から現在に至る数多のストレスと対峙した経験を踏まえ、自身の心の持ち方や向き合い方を語った三名。また、通常例会ではなかなか語られないプライベートの過ごし方も含め、ストレスの解消、あるいはストレスを溜めない秘訣を包み隠さず語りました。

報告終了後は「あなたの抱えている課題は何ですか?」を中心に意見交換。三名の報告に引く張られるように、それぞれのプライベートや趣味・特技などもぎっくばらんに話し合われ、ぐっと参加者同士の距離が縮まる例会となりました。

会員たしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【高齢者施設でハンドセラピー】

(株)サムエス

住宅型有料老人ホームやデイサービスを展開する(株)サムエス(代表取締役・荒井浩司氏/高崎支部所属)がリゾート型デイサービス「ハッピーデイBali緑町」(高崎市緑町)を開業し、利用者にオイルを使ってマッサージするスウェーデン発祥のハンドセラピーを取り入れている。

ハンドセラピーは不安やストレスを緩和し、鎮痛や安眠の効果があるとされる。同施設ではスタッフが利用者の手、脚、背中をなでるように易しく施術する。6月、市内のケアマネージャーを招いたハンドセラピーの体験会を実施。参加者は「てのぬくもりで体も温かくなる」などと話した。

スタッフはインドネシアのリゾート地、バリを意識した服装で対応する。酸素ボックスを備え、利用者は午前は運動、午後はハンドセラピーや整体でくつろぐ。荒井社長は「体を動かした後にリラックスしてもらっている。体感してほしい」と呼びかける。

[7/14付上毛]

【伊勢崎の名物に】

(有)ゼンフーズ

伊勢崎市で生産が盛んなニラを使った名物を売り出そうと、市内のラーメン店と老舗パン店などが協力して「伊勢崎ニラ餃子パン」を開発し、20日から発売する。たっぷりのニラを使ったあんを具材にしたパンで、風味豊かな満足感のある一品に仕上がった。

ラーメン店「麺や蔵人」が、店や自販機で販売するニラギョーザの食べ方を広めようと考案。地元の渋沢製パンがニラの風味を生かした生地を製造し、総菜製造の(有)ゼンフーズ(代表取締役社長・渡辺慎一氏/前橋支部所属)があんを提供する。

伊勢崎市のふるさと納税返礼品に申請する予定。渋沢製パンで販売し、麺や蔵人の店頭にある自販機では冷凍販売

する。スーパーなどでも展開する予定。 [7/19付上毛]

【選挙を支える製品 半世紀】

(株)協進サクセス

知事選は23日に投開票される。22日まで期日前投票が実施されているが、各投票所に必ず設置されているのが記載台と投票箱だ。これら投票に欠かせない製品を、半世紀にわたって作っている県内企業がある。精密板金加工の(株)協進サクセス(常務取締役・小和田翔矢氏/富岡安中支部所属)は、選挙関連製品の製造を通して公正な選挙を支えている。

同社が製造するのは1人用と2人用の組み立て式の記載台、形が固定式の投票箱だ。車いす利用者や足腰が弱い年配者でも投票がしやすいよう、座って記入できる高さの記載台も手がける。専用機械でアルミや鉄の型を抜き、曲げ加工をして溶接。塗装やメッキ処理後に、手作業で組み立てる。

小和田社長は「ものづくりの立場から国や自治体の代表を決める選挙に関わることができ、誇りを持って取り組んでいる」と胸を張る。 [7/22付上毛]

【私募債寄付】

ルアン(株)

ルアン(株)(代表取締役・阿部稔氏/前橋支部所属)。桐生信用金庫の「きりしんSDGs私募債『ちいきのミライ』」で一般社団法人ウィッグドネーションDa-reに医療用ウィッグ(10万円相当)。 [6/30付上毛]

【代表取締役就任】

群立機器(株)、取締役部長・渡辺是文氏(前橋支部所属)は、この度、「代表取締役」に就任しました。

【登録住所変更】

(株)ユニマーク、代表取締役・尾花靖雄氏(桐生支部所属)は、この度、下記の通り登録住所を変更(事業本部棟をオープン)しました。

〒376-0011 桐生市相生町2-1078-28

アルミ精密部品の切削加工メーカー 株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

今お使いの会計ソフトを
「未来を見る経営羅針盤」へ進化させる!!

クラウド予算実績管理ツール



<https://yojitsu.net/>

同友会
高崎支部会員

株式会社 シスプラ ☎ 0120-638-377

限りある資源を、次世代へ。

株式会社エスティビー
Zero Emission Stability Topline Business, Co., Ltd.

経営理念(存在意義・目的)「絶やさぬために」

私たちは、動脈・静脈の循環型物流力で、人と社会の生命活動を支え続けます。

〒379-2123 群馬県前橋市山王町1-19-14 TEL: 027-212-3312 FAX: 027-266-8288

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせて自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
URL <http://kk-sanei.net/>

新会員 ご紹介

7月度常任理事会承認 会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

前橋支部

髪と癒しサロン高山 〒371-0846 前橋市元総社町528-7

TEL : 027-251-5448
FAX : 027-251-5448

理容業
仕事

【紹介者/高屋敷奈央】

サロン高山は、美と快感と癒やしを、たくさんの方々にお伝えすることで、世界をよくしていく事を目指しています。職人として技術を磨き、セラピストとして癒やしの在り方を学び、同友会では経営者として総合的な能力を身につけたく入会させていただきました。「Japanese耳かき」で世界に羽ばたきたいです。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



店長
高 山 佳奈子
S52年生

太田支部

(株)Good Wave 〒370-0813 太田市内ヶ島町378-1ハイツ飯田103号

TEL : 0276-51-6792
FAX : 0276-51-6917

人材派遣、紹介派遣、請負業務
ママさんバレー

【紹介者/佐藤ジゼレ】

群馬県内の企業様を中心に人材派遣業務をさせていただいております。同友会に入り、一人でも多くの方と知り合い、会社の名前を覚えていただけたらと思います。女性ならではのきめ細やかさと愛情をもって取り組まさせていただきます。宜しくお願い致します。



代表取締役
堀 越 晃 子
S50年生

太田支部

群馬プロバスケットボールコミッション 〒373-0851 太田市飯田町894-2

TEL : 0276-50-1962
FAX : 0276-50-1963

プロバスケットボールチーム「クレインサンダース」の運営、バスケットボールスクールなどの運営
カヌー

【紹介者/村岡功晃】

群馬クレインサンダースは太田市を拠点に活動するプロバスケットボールチームです。当社はチームの管理・運営をしております。「バスケットで群馬を熱くする」という理念のもと、群馬県民が誇れるプロスポーツチームを目指しています。2023年4月には新ホームアリーナ「OPEN HOUSE AERNA OTA」が完成しました。最高の観戦環境と感動体験を創っています。皆様と共に群馬を盛り上げていけるよう、これから多くのことを学ばさせていただきます。どうぞよろしくお願ひします。



代表取締役
阿久澤 毅
S35年生

富岡安中支部

(株)磯部ガーデン 〒379-0127 安中市磯部1-12-5

TEL : 027-385-0085
FAX : 027-385-0055

宿泊業、旅館業

温泉マーク・小物集め

【紹介者/南都隆道・田村徳良】



取締役社長
櫻 井 太 作
S45年生



第3回 理事会報告

日時 七月四日(火)
※今回も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

出席者(順不同・敬称略)
正副代表理事/田村、町田、理事/小坂橋、山崎、提箸、小林、山口、佐藤、渡辺、小池、鈴木、周藤、神保、池沢、佐藤、榎原、齋藤、村岡、中西、関口、石原、事務局/阿久澤、竹内(役員計二十一名)

【議事】
洪川吾妻支部長の池沢氏が議長をつとめ、町田代表理事挨拶のもと、第三回理事会開催。

I. 報告連絡事項

1. 上半期支部還元金支払報告
規定に基づき、上半期の支部還元金が支払われた旨、報告がありました。

2. 各支部・部会・委員会等の案内報告
各組織担当者より、活動報告や今後の計画、依頼事項などがありました。

3. その他

正副支部長会より、直前に行われた会議の報告と合わせて、支部長が欠席になる場合も、各支部一名以上の参加を徹底してほしい旨、改めて依頼がありました。

II. 審議・承認事項

1. 二〇二三経営研究集会の概要提案について
研究集会実行委員会より、左記のとおり開催概要が提案され、これを承認しました。

講師/国際政治学者 西鋭夫氏
日程/十一月十七日(金)
(講師と調整中)
会場/ホテルベラヴィータ (沼田)

2. 群馬県産業振興基本計画のヒアリング依頼について
群馬県より、次期群馬県産業振興基本計画(令和六、九年度)に関するヒアリング依頼があり、それぞれが各業界・企業の課題、課題に対する取り組みなどを所定の用紙に記入しました。

3. 入退会者承認と仲間づくりについて
前回理事会以降の入会者四名、退会者二名を承認。会員数は五四二名となりました。

III. その他
1. 第四回理事会の開催確認
次回理事会を左記の通り開催することが確認され、議長選任は沼田支部に依頼されました。
日時/八月一日(火)
会場/同友会事務所 + ウェブ(併用)

環境を思う、未来を想う あらためて誓う 上武印刷

優れた環境適応性。
より高精度で美しい仕上がり
「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO2を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数
オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027 (352)7445 (代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027 (352)2953 (営業) URL http://www.jp-t.co.jp/

